

第8回 技術講演会・出展技術発表会を行いました。 (平成27年5月27・28日)

関東技術事務所では、建設技術展示館を開設し、平成25年11月に第12期リニューアルを行い、技術者に向けた建設技術に関する情報提供を実施しております。その一環として「第8回技術講演会・出展技術発表会」を松戸市の関東技術事務所にて開催しました。

今回は、両日で延べ277名という多数の方々のご参加を頂きました。

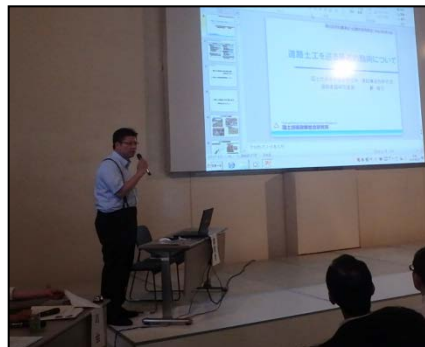
主催者を代表して、関東技術事務所長の挨拶の後、技術講演会第1日目は、国土技術政策研究所道路構造物研究部 道路基盤研究室 藪 雅行室長による「道路土工を巡る最近の動向について」、2日目は、国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ土質・振動チーム 石原 雅規主任研究員による「東日本大震災による液状化被害と対策工に関する最近の動向について」と題したご講演を頂きました。

技術講演会の後は、出展技術発表会で出展者によ17技術が紹介されました。

1 日 時	: 平成27年5月27・28日(水・木) 13:00~17:30
2 場 所	: 関東技術事務所(松戸市)
3 参 加 者	: 1日目 137名、2日目140名 延べ 277名



主催者挨拶



1日目 技術講演会

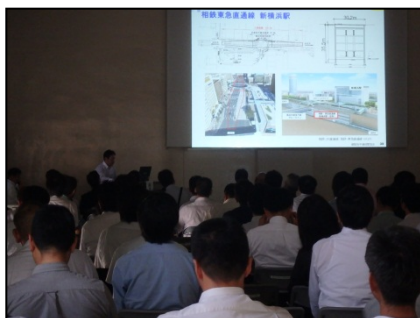


2日目 技術講演会

要旨:主に建設技術者の方々を対象として、建設技術や建設技術の開発・活用の取り組みについて情報を提供して、公共工事に係る技術者の知識の習得及び技術の普及を図ることを目的として開催。

要旨:①道路土工構造物の地震による被災状況、②道路土工構造物技術基準について

要旨:①液状化の被害の実態、②道路における液状化被害、③液状化被害の予測、④液状化対策の考え方、⑤その他の道路構造物の被害と対策



出展技術発表会



1日目 参加状況



2日目 参加状況

出展技術発表会の内容

今回の出展技術発表会のテーマは、「土質改良、土工、地盤改良、補強土擁壁、地山補強工、地中連続壁、函渠関係」で、第1日目は7技術、第2日目は、10技術についての発表を行いました。

【1日目】

NO.	技術名称「副題」	NETIS登録No.	出展者名
1	社会資本整備における地質調査業務の役割 地盤調査の進め方		一般社団法人 関東地質調査業協会
2	オープンピット工法 開削型自走式シールドを用いた函渠埋設工法	CB-990017-A	オープンピット工法 協会
3	オープンシールド工法 水路の新設、既設水路の改修をする技術	KT-990261-A	オープンシールド協会
4	鋼製地中連続壁工法 狭隘地施工に適した連続地中壁工法		鋼製地中連続壁 協会
5	STマイクロパイル工法 タイプI 既設構造物基礎など補強する技術	HR-030012-V	NIJ 研究会
6	杭打設管理システム「パイルナビ」 杭打機の打設位置を管理する技術	KT-120091-A	計測ネットサービス 株式会社
7	地山補強土『PAN WALL(パンウォール)工法』 法面を急勾配化するための地山補強土技術	CB-980093-V	PAN WALL工法 協会

【2日目】

NO.	技術名称「副題」	NETIS登録No.	出展者名
1	RRR工法 剛壁面補強土擁壁工法	KK-980030-V	RRR工法 協会
2	パワーブレンダー工法 スラリー噴射方式	CB-980012-V	パワーブレンダー工法協会
3	マルチジェット工法 地中に硬化材を噴射して地盤改良する技術	KT-140048-A	前田建設工業 株式会社
	SIMAR工法(シマール工法) 吸水機能付き振動棒により地盤を締固める技術	TH-990039-A	
4	バルーングラウト工法 既設構造物直下の液状化対策をする技術	SK-110016-A	東亜建設工業 株式会社
5	ヒ素汚染土壌の不溶化剤 自然由来の重金属含有土を無害化する技術	HK-060003-V	株式会社 イーエス総合研究所
	高性能重金属吸着材「インターフェイス SMV」 重金属含有土の重金属を吸着する技術	HK-120008-A	
6	万能土質改良機による建設発生土再利用システム 不良土を混合し使える土にする技術	KK-980012-V	株式会社 オクノコト
7	ボンテラン工法 泥土リサイクル技術	TH-020042-V	ボンテラン工法 研究会
8	STB-MC工法 防塵固化材を現場製造する浅層地盤改良技術	KT-100020-A	株式会社 東洋スタビ